

先駆けを!

夢の実現におけて!

学校報

望洋

東海大学付属市原望洋高等学校

編集:メディアセンター

2018年12月21日 第136号

建学祭を開催



10月27日(土)・28日(日)の2日間に渡り、2018年度 建学祭を開催しました。今年の建学祭テーマは「紡(つむぐ)～未来への絆」。両日の一般公開日には、例年になく多くのお客様を迎えし、各クラスや委員会、部活動や有志団体等が、工夫を凝らした取り組みを公開しました。上の写真はその一つ、ステージ部門、演劇のカーテンコールの場面です。ステージ部門はその他、吹奏楽部によるコンサートや、バトン部によるダンス、また、歌謡ショーなど、どれをとっても見ごたえのあるものとなっていました。

建学祭を終えて

建学祭実行委員長 3年4組 竹内 大介

今年は、3学年全ての生徒が「市原望洋生」となって初めての建学祭となりました。全校生徒が協力し、今年のテーマ「紡～未来への絆～」通りの建学祭を実現することができたと思います。建学祭の公開は2日間でしたが、事前準備の段階から、クラスや部活動、委員会などで様々なアイデアを出し合い、協力したことで、学校全体の絆が深まりました。この絆を、これからの人生でも大切にしていきたいと思います。そして、来年は、今年よりもさらに素晴らしい建学祭を創り上げてもらいたいと思います。

今年の建学祭

生徒会長 3年3組 荒川 瑛旦

今年の建学祭も、生徒全員が協力して準備に取り組みました。オープニングセレモニーでは、各団体が様々な工夫を凝らしたPR活動を行い、有志によるフリースタイルフットボールとダンスも、場を盛り上げてくれました。先輩方から受け継いだ伝統に、自分たちの新たな形を紡ぎ、来校された方々に楽しんでいただきました。全校生徒が「市原望洋生」になった節目の建学祭で、生徒会長としての役割を無事にやり遂げることができ、今は胸を撫で下ろしています。

～クラス団体から～

建学祭を終えて

1年7組 宮沢 琴羽

10月27・28日に建学祭が行われ、私たちのクラスは模擬店で焼きそばをつくりました。建学祭の1週間前から本格的に準備を始めましたが、初めての建学祭で何をしたらよいかわからず、行き詰ることも多くありました。それでも、建学祭を成功させたという気持ちから、実行委員を中心にクラス一丸となって頑張りました。初めての建学祭は大変なことがたくさんありましたが、楽しくてクラスの仲も良くなり、よい思い出になりました。

建学祭を終えて

2年5組 海老澤 優斗

私はこの建学祭でたくさんのことを学んだ。1つ目は、自分たちが成し遂げることの大切さで、私は看板作製で下書きをしたが、何回も書き直しをして、ペンキ塗り役の人につなげることができた。2つ目は、みんなで協力することの楽しさで、準備の段階から販売するものを試行錯誤しながら作り、買ってくれる人により良いものを提供することができた。片付けでも、使った場所の掃除や、テントの片付け、使った道具を運ぶ仕事など、みんなで手分けして行うことができ、充実した建学祭になった。

中間試験が終わった瞬間、私たち3年6組は建学祭モードに突入しました。私たちは「〇〇なアリス」と題して劇を披露しました。試験後の2週間、台本を自分たちで一から考え、衣装や舞台装置も全部手作りをしました。本当に間に合うか不安な毎日でしたが、みんなで協力し合って準備を頑張り、何とか間に合いました。台詞やダンスもみんなで教え合い、何とか本番までに覚えることができました。高校生活最後の建学祭は、いろいろな経験ができました。卒業式までの一日一日を大切に過ごしていきます。



～委員会団体から～

建学祭を終えて

保健委員長 3年7組 戸部 虎大朗

私たち保健委員会は、「スマホによる健康被害」について展示を行いました。各グループが、一般の方や本校の生徒に分かりやすくなるよう工夫して、展示用のポスターを作成しました。今回のテーマは、高校生にとって一番重大な問題だと言っても過言ではありません。身近なSNSで起こる問題や、ブルーライトの悪影響など、スマホを使う上で知っておくべきことを、わかりやすく見やすいように丁寧に書きました。展示教室にご来場の皆様、ありがとうございました。

新たな試み

図書委員長 3年5組 中野 紘平

図書委員会では、昨年に引き続いて古本市場を開きました。また、新たな試みとしてしおり作成や、絵本と紙芝居の読み聞かせを行いました。昨年までなかった新しいことへの挑戦であり、顧問の先生と細かく打ち合わせをしながら企画を進めていきました。この新しい試みが、来年度、再来年度と引き継がれ、紡いでいってもらえたならば、今回の建学祭のテーマを実現することができたのではないかと思います。来場くださった皆様、紙芝居を貸してくださった方、ありがとうございました。

防災意識向上委員会

防災委員長 3年4組 小沢 海来

防災委員会では、防災グッズの紹介、防災週間中に各ご家庭からお答えいただいたアンケート結果の掲示、防災意識に関わる4択クイズを行いました。準備期間から建学祭当日まで、防災委員の生徒自身も防災について学び、改めて、緊急時に備えた準備の必要性を感じました。これからも防災委員一同、学んだことを活かして、多くの人に防災の大切さを伝えていきたいと思っています。

Hope Garden

園芸委員長 3年8組 高橋 美悠

「花いっぱい、笑顔いっぱい、夢いっぱい」を合言葉に、園芸委員会は活動しています。今回、建学祭のテーマを受けて、歴代のパンフレットと共に東海大カラーの青と白の花のオブジェを作り、初の展示参加をしました。英会話のジェームス先生の力を借りて、「BOYO」を頭文字に「Blue Ocean, Your Opportunity」と名付け、トロッコ列車に花があふれたように、市原望洋高校がさらに輝くよう願いました。多くの方に見て頂き、感謝しています。

～部活動団体～

建学祭を終えて

マンガ研究部長 3年7組 花岡 知加

マンガ研究部は、昨年と同様にイラスト展示と部誌の無料配布を行いました。今回は童話などの従来ある作品に頼らずに、自分たちで一から設定を考えました。初の試みだったので、難しい部分もありましたが、面白い物語が描けたかと思います。また、当日マンガ研究部の展示イラストをご覧になり、喜んで下さる来訪者の方々が多く見受けられたこともとても嬉しく感じました。これからの経験を糧にしてこれからもがんばろうと思います。



建学祭を終えて

ボランティア部長 3年3組 関口 優花

私たちボランティア部は、昨年に引き続きフラワーアレンジメントと、さらに今年は新しく「しおり作り体験」を行いました。新しくやる事が多くあり、とても大変でしたが、部活動の仲間や先生方と協力してやり遂げることができました。多くの方々においでいただき、体験してもらえたのでとても良い思い出となりました。来年以降も、後輩たちにはフラワーアレンジメントを続けてもらい、新たなものにチャレンジしてボランティアを広めていってほしいと思います。

建学祭を終えて

クッキング部長 2年2組 小倉 日向緒

私達クッキング部は、マドレーヌを作って販売しました。前売りも好評でしたが、たくさん用意したはずの当日券は、30分足らずで完売してしまいました。たくさんあったマドレーヌがたった2日でなくなりました。マドレーヌを買ってくれた友人、先輩、家族などがとても喜んでくれて、来年もおいしいものを作るように頑張ろうと思えました。次は、今年以上に愛情をこめ、もっと美味しく、スムーズにたくさん作れるように頑張ります。

建学祭を終えて

茶道部長 3年5組 蓮沼 璃



私たち茶道部は、建学祭の2日間茶会を開きました。教室に茶席を再現し、部員9人による点前を披露しました。はじめは、役割分担や進めかたなど、課題がたくさんありましたが、普段より長く皆と接することで解決していきました。お客様への対応、裏方としての役割なども、一人ひとりが責任を持って行動することができました。これらのことを通じて多くのことを学び、これからの学校生活や部活動の進め方に、気を配ることができるようになったと思います。

ステージ発表

バトン部 2年2組 菊池 杏菜 2年3組 笛木 優花

私たちバトン部は、講堂でステージ発表を行いました。先輩たちが引退して、初めての1・2年生だけのステージを前に、初めは不安や緊張がいっぱいで、毎日何度も練習を重ねました。練習をする中で、楽しいことより辛いことの方が多かったのですが、ステージでは全員が心から楽しみ、今までで一番の演技を見せることができたと思います。今回の頑張りや、さらに強まった絆を大切に、これからも頑張っていきたいと思います。



建学祭を終えて

美術部長 2年8組 三枝 玲菜

今年の建学祭は、私にとっては美術部員として、初めての建学祭になりました。部員の人数が少ない中で、大変なことがたくさんありましたが、全員で協力して、一つの作品を造り上げることができました。この制作の過程は、記憶に残るすばらしい思い出になりました。私自身、作品が完成するかどうかとても不安でしたが、成功させることができ嬉しく感じました。もっと多くの人を感動させられるような作品造りを目標に、これからも頑張っていきたいと思います。

建学祭

科学部長 3年1組 齊藤 波音

今回科学部では、「光」をテーマにシャボン玉やガラスを使った実験を行いました。シャボン玉を使った実験は、「シャボン玉の中に入ってみよう」というもので、とても人気で多くの方が見に来て下さいました。準備期間は、3年生のほとんどが、クラスの劇練習で参加できず、実験もほとんどぶっつけ本番になってしまいました。建学祭初日はどうなるか不安でしたが、皆で協力して問題も起きず、とても良い建学祭になりました。



達成感

英語部長 2年7組 高柳菜津美



今年の英語部はコメディムービーを作りました。4つのグループそれぞれが、ストーリー作成から撮影まで自分たちで取り組みました。また、より良いものを作るために、顧問の先生や友達などからアドバイスをいただき、個性豊かな面白いムービーを作ることができました。建学祭当日も、見てくださった保護者の方や友達から「面白かった」などの言葉をいただき、頑張った甲斐があったと心から思いました。建学祭を成功させることができ、本当に良かったです。

建学祭

生物部長 3年5組 海野 菜由

今年の建学祭は、「海」をテーマに展示を行い、400名もの人たちに見に来てもらうことができました。準備の段階では、展示物を作るのが大変でしたが、最後には満足のいくものを作ることができ、とても嬉しく思いました。夏休み期間には、みんなで生物を採集に鶴原の海へ行きました。たくさんの生物を採集し、建学祭で展示できました。先輩たちと一緒に協力して展示物を作り上げ、たくさんの人たちに見てもらえることができよかったです。

建学祭

パソコン部長 3年2組 杉田 光

パソコン部では、例年に引き続きプロジェクションマッピングを上映しましたが、今年はそれに加えて、自分たちで制作したゲームの公開もしました。毎年、客足が伸び悩むパソコン部の展示でしたが、今年の建学祭では公開したゲームの反響が非常に大きく、部員一同の予想に反する結果となり、大変満足しています。来年以降の建学祭は、全てを後輩にゆだねる形となりますが、私自身、素敵な展示を期待しているので、皆さんもお楽しみに。

建学祭

放送部長 3年2組 内藤 優

放送部は、学校行事のビデオ、写真の展示や市原 FM「望洋がいく」の公開収録、これまでの収録内容の公開などを行いました。写真の展示では、学校行事での楽しい思い出を振り返ることができました。公開収録では、普段の活動では感じることでできない体験ができました。普段は収録の様子を見られることがないので、いつも以上に緊張してしまいました。おかげさまでたくさんの来場者があり、盛況でした。来年の建学祭をより良いものにするために、後輩にしっかり引き継いでいきたいと思います。



最後の建学祭

写真部長 3年8組 積田 溪吾



最後の建学祭と言ってもやることは例年と変わらないので、特別に楽しみであったわけではありません。部員も4人という少なさで、たくさんの写真を撮るのは大変でした。建学祭の準備にしても人手不足で、展示をするのにとっても苦労しました。けれども！建学祭当日になって展示スペースを覗くと、来てくれた人たちが写真を見ながらワイワイと喜んでくれていました。苦労はしましたが、写真部の展示をやってよかったと思った瞬間でした。人を喜ばせる部活に入れてよかったです。

建学祭を振り返って

華道部長 3年8組 高崎 美里

私たち華道部は、外部の先生の指導のもと作品を作りました。例年に比べて普段目に見えない花が多く、うまく生けるのに大変苦労しました。背の低いものを手前に、高いものを奥に、という基本は変わりませんが、横から見た配置も意識しました。苦労の甲斐があり、昨年よりも負けない作品を造り上げることができました。また、建学祭当日に、たくさんの方々に見てもらうことができ、とても嬉しく思いました。これを機に、華道に興味を持ってもらえるような活動を続けていきたいと思います。



私たちの作品

書道部長 3年7組 内田 怜奈



書道部は2人で書道パフォーマンスを披露しました。最後の建学祭ということで、「パフォーマンスをやる」ということは、すぐに決まりました。パフォーマンスのテーマは「これからの望洋高校に『光』がありますように」です。2人でパフォーマンスを展開するのは大変でしたが、2日間とも成功して良かったと思います。また、作品展示では昨年より多くの作品を出展することができ、自分の自信作を展示することができました。見に来てくださった皆様、ありがとうございました。

建学祭を終えて

吹奏楽部長 3年7組 西川 晶洋

数々の本番演奏がある中で、この建学祭の2日間は、生徒が指揮を振ったり振付を考えたりと、普段とは違う本番演奏です。部員全員が自主的に考えて動くことで、一人ひとりが自立する一歩になりました。練習期間が短く大変な面もありましたが、部員全員が一丸となってステージを創り上げ、会場の方々と一緒にすることができました。12月に行われる定期演奏会では、最高のステージになるように、日々の練習により真剣に取り組み、精進していきたいです。



建学祭

数学研究部長 2年2組 八角 翔太



今年の建学祭は昨年とは違い、部員一人での参加であったために、思うように手が回らず、苦労することも沢山ありました。しかし同じ教室で展示をしていた図書委員会の人たちの助けもあり、数学研究部の公開時間外でも、来校された方々が展示を見て下さるほど好評でした。また、昨年に引き続きハノイの塔を紹介しましたが、多くの方に楽しんで頂くことができました。協力して下さった先生方ありがとうございました。

★学校報136号をお届けします。今号は1年間で最大のイベント、建学祭特集号となりました。皆さんの思い出の1ページに刻まれたことでしょうか。これからますます寒くなるようです。風邪などひきませんように…。

東海大学付属市原望洋高等学校 〒290-0011 千葉県市原市能満 1531 TEL 0436-74-4721